

消防通信施設整備事業

問 現在それぞれ独立している消防通信ネットワークと行政専用回線を

結合し、相互アクセスを実現させて業務効率を向上させるとのことだが、業務の負荷がどの程度、低減する見込みなのか。

答 各種データの一元集約や電子決済

化による決済時間の短縮など、業務効率の向上やDX化により、年間約9千枚のコピー紙の削減となる。

防災意識啓発事業

問 愛知県と共催で実施する総合防災訓練において、本市ならではの特色のある訓練は何か考えているのか。

令和6年能登半島地震のように、渥美半島においても道路が寸断されることによって、孤立地域の発生が想定されるため、ヘリコプターやドローン等を活用した訓練を考えている。

答 令和6年能登半島地震のように、渥美半島においても道路が寸断されることによって、孤立地域の発生が想定されるため、ヘリコプターやドローン等を活用した訓練を考えている。

教育サポートセンター事業

問 本市の教育支援ルームでは、どのような取り組みを行っているのか。

タブレット端末が使用できる環境を整えたり、校外学習を行うなど、一人一人が自分の興味関心に基づいた学習活動に取り組めるようにしている。また、人との関わりを広げることができるようにグループや全員で活動する場面を設け、児童生徒が無理なく参加できるように支援していく。

高等学校等生徒支援事業

問 市内の高等学校等へ通学する生徒のバスの通学定期への助成を、3割から5割に拡充することだが、この拡充の経緯は。

物価高騰の中、子育て世帯のさらなる支援を考え、バスの通学定期券の助成を5割に拡充するものがある。

答 物価高騰の中、子育て世帯のさらなる支援を考え、バスの通学定期券の助成を5割に拡充するものがある。

小学校管理運営事業

問 旧伊良湖岬小学校の解体工事後に跡地として利用するグラウンド部分について、安全面に配慮する必要があると思うが、どのように考えているのか。

解体後の校舎部分とグラウンド部分については、フェンスを設置して仕切る予定であり、安全面に配慮して利用できるようにしていく。

答 解体後の校舎部分とグラウンド部分については、フェンスを設置して仕切る予定であり、安全面に配慮して利用できるようにしていく。

学校給食運営事業

問 小中学校の給食費補助が、これまでの食材高騰分から半額補助に拡充されたが、半額支援とした経緯は。

物価高騰の中、より子育て世帯の経済的な負担を軽減し、子育てしやすい環境の一層の整備を図るべく、支援の割合や近隣市の状況などさまざまな観点で検討し、給食費全体の半分という手厚い支援に拡充した。

答 物価高騰の中、より子育て世帯の経済的な負担を軽減し、子育てしやすい環境の一層の整備を図るべく、支援の割合や近隣市の状況などさまざまな観点で検討し、給食費全体の半分という手厚い支援に拡充した。

(3/13 予算決算委員会)

議案 No.42

下水道事業会計予算

農業集落排水施設等維持管理

問 農業集落排水の汚泥処理委託について、新予算で何が変わるのか。

濃縮汚泥の状態で農地還元を実施している地区について、汚泥の減量等を図るため、脱水処理を実施する業務を追加している。

答 濃縮汚泥の状態で農地還元を実施している地区について、汚泥の減量等を図るため、脱水処理を実施する業務を追加している。

問 環境整備委託について、新予算で何が変わるのか。

各処理組合に委託している草刈り作業について、人員の確保に苦慮している地区については、シル

バー人材センター等に委託し、組合の負担軽減を図っていく。

(3/14 予算決算委員会)

※1 eLQRコード

※2 フレイル

※3 デマンド運行

※1 eLQRコード
※2 フレイル
※3 デマンド運行



陳情を審査しました

▽小中学校の給食費の無償化を求める陳情書

文教厚生委員会が審査した結果、不採択となりました。

※陳情結果はホームページでもご覧いただけます。

